



2023年2月7日

各位

会社名 TREホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 阿部 光男
(コード:9247 東証プライム市場)
問合せ先 執行役員経営管理本部長 上川 毅
(TEL. 03-6327-2620)

京浜急行電鉄(株)「みうらの森林(もり)プロジェクト」への参加
ならびに「森林整備等に関する連携協定」締結のお知らせ

当社グループ会社の株式会社タケエイグリーンリサイクル(以下「タケエイグリーンリサイクル」、神奈川県横須賀市)は、京浜急行電鉄株式会社(以下「京急電鉄」、神奈川県横浜市)が三浦半島にて始動する、持続可能な社会を目指した「みうらの森林(もり)プロジェクト」に参加するとともに、京急電鉄等と「森林整備等に関する連携協定」を締結することとなりましたのでお知らせいたします。

記

1. 本件について

京急電鉄は、サステナビリティ基本方針のもと、事業活動を通じた社会課題の解決に向けてさまざまな取り組みを進めるなかで、同社が三浦半島に所有する社有林について健全な管理を行い、地域コミュニティ形成への活用も目指す「みうらの森林(もり)プロジェクト」の始動を予定されています。このプロジェクトでは、樹木の成長を促し森林の若返りを図るために、一部伐採する木々を再生可能な資源として活用すること等を目指されています。

今般、タケエイグリーンリサイクルは、京急電鉄の本プロジェクトに賛同するとともに、同社と連携して循環型社会の構築を目指し、社有林の管理の過程で適切に伐採された木々をタケエイグリーンリサイクル横須賀バイオマス発電所の「木質バイオマス燃料」として活用することを含むプロジェクトに参加することといたしました。またタケエイグリーンリサイクルと当社グループは、横須賀バイオマス発電所で発電した電気について、京急電鉄グループ施設で使用する電力の一部として供給することの検討を含め、バイオマスエネルギーに関するアドバイスを行うことについて、京急電鉄ほか神奈川県森林組合連合会、農林中央金庫の皆様と「森林整備等に関する連携協定」を締結する運びとなりました。

2. プロジェクトについて

- (1) 名称: 「みうらの森林(もり)プロジェクト」
- (2) 開始時期: 2023年2月
- (3) 概要: 健全な森林の管理を行うことで、森林の有する二酸化炭素吸収機能の一層の発揮を目指し、生物多様性を維持しながら機能豊かな美しい森林を目指す。
 - ・ 森林の管理については、木の形質や成長に影響を与えるものを適切に間引くことで、太陽光が適度に地面まで差し込むようにし、樹木の生長を促し、適切な更新により、森林の若返りを図る。
(協力: 神奈川県森林組合連合会)
 - ・ 伐採した木材は、「バイオマス燃料」や「薪等」などの再生可能資源として活用し、循環型社会の構築を目指す。
 - ・ 都市近郊の森林を自然のままに活用し、「山あそび」として地域コミュニティの形成や京急沿線に広がる自然に触れ合う場として展開する。

3. 連携協定について

本プロジェクトに伴い、関係者にて連携協定を締結し、健全な森林管理を目指します。

- イ. 協定名称：「森林整備等に関する連携協定」
- ロ. 目的：都市近郊社有林における将来の保全、活用について、調査、実験等を行うことにより、都市近郊社有林を中心とした持続可能な社会の形成に寄与する
- ハ. 内容：①都市近郊社有林を活用した施策の実施
②将来の適正な森林整備方針の検討
③都市近郊社有林を拠点とした持続可能な社会の形成に資する取組み
- ニ. 締結日：2023年2月
- ホ. 関係者とその役割

関係者	役割
京浜急行電鉄株式会社	都市近郊社有林の保有、管理
神奈川県森林組合連合会	森林調査、森林管理、その他森林に関するアドバイス
農林中央金庫	森林経営および活用に関するアドバイス
株式会社タケエイグリーン リサイクル	バイオマスエネルギーに関するアドバイス

4. 今後のスケジュール

間伐及び搬出作業は、順次開始予定です。

5. 業績の見通し

本件は2023年2月より開始するプロジェクトであるため、連結業績への寄与は軽微と見込んでおりますが、本件によって得られた成果は、中長期的には当社グループの再生可能エネルギー事業に貢献していくものと考えております。

[京急電鉄プレスリリース](#)もご参照ください。

以上